北海道アントレプレナーシップアワード2013のご案内

北海道で活躍する起業家・学生を表彰します!

北海道起業家アワード実行委員会

日頃から、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当実行委員会ではこの度、北海道で活躍する起業家と学生を表彰する「北海道 アントレプレナーシップアワード2013」を開催いたします。

人口減少や景気低迷、就職難など経済的にネガティブなワードが飛び交う中、北海道で活躍している起業家や、これからの北海道を担う若者の取り組みを表彰し、広く発信することで、国内外さまざまな人々が、北海道で働く魅力や、これからの発展に向けた期待を感じられる場を創ります。

北海道で活躍する起業家や学生を、皆さまで盛り上げ、応援していただければ幸いです。

皆さまにおかれましては、ご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

概要

▶ 日時	2013年8月27日(火) ・ アワード: 17:30~19:30 (開場 17:00) ・ 懇 親 会: 19:40~20:40		
▶会場	センチュリーロイヤルホテル 3階 札幌市中央区北5条西5丁目 札幌駅地下直結 TEL: 011 221 2121(代表)		
▶ 定員	100名 ※定員になり次第締め切りとなりますので、お早目にお申し込みください。		
▶参加費	アワード: 参加無料 懇親 会: 一般 4,000円 学生 2,000円 (当日アワード会場受付にてお支払いください)		
▶ 主催	北海道起業家アワード実行委員会 (事務局: 新日本有限責任監査法人、NPO法人札幌ビズカフェ)		
▶ 後援	経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、 独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部、北海道ニュービジネス協議会、 株式会社北海道銀行、株式会社北洋銀行、証券会員制法人札幌証券取引所、 北海道ベンチャーキャピタル株式会社、株式会社ジャフコ、株式会社道銀地域総合研究所、 在札幌米国総領事館		
▶特別協賛	センチュリーロイヤルホテル		
▶ 申込み	参加ご希望の方は、「所属」「お名前」「懇親会のご出欠」「ご紹介者等」を記載のうえ、下記メールアドレスまでお申し込みください。 E-mail: hokkaido-eoy@shinnihon.or.jp ※申込によってお知らせいただいた皆様の個人情報につきましては、北海道起業家アワード実行委員会が、当大会の運営に関わる事務に利用させていただく目的以外には使用しません。		
▶ 問合せ	北海道起業家アワード実行委員会 事務局 ・ 新日本有限責任監査法人 札幌事務所 担当: 岩永 080 6841 7955 E-mail: hokkaido-eoy@shinnihon.or.jp		

プログラム

アワード	17:30~	開会の辞	NPO法人札幌ビズカフェ 代表理事 宮田 昌利
	17:35~	来賓挨拶	北海道知事 高橋 はるみ 氏(予定) 在札幌米国総領事館 経済担当領事 カールトン・ベンソン 氏
	17:40~	基調講演	株式会社ユーグレナ 代表取締役 出雲 充 氏
	18:10~	学生部門 最終プレゼンテーション	
	18:35~	起業家部門 グランプリ受賞者スピーチ	
	19:00~	学生部門審査	
	19:10~	受賞者の表彰	
	19:30~	総評・閉会の辞	新日本有限責任監査法人 経営専務理事 英公一
懇親会	19:40~	開会の辞	北海道ニュービジネス協議会 会長 横内 龍三氏
	20:40~	閉会の辞	

※プログラムは変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

基調講演 プロフィール

株式会社ユーグレナ 代表取締役 出雲 充氏

東京大学農学部卒、2002年東京三菱銀行入行。

2005年8月 株式会社ユーグレナを創業、同社代表取締役社長。

同年12月 微細藻類ユーグレナ(和名:ミドリムシ)の屋外大量培養に世界で初めて成功。 2012年 Japan Venture Awards 2012 「経済産業大臣賞」受賞、世界経済フォーラム Young Global Leader 2012 に選出。

信念は『ミドリムシが地球を救う』、著書は『僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。』(ダイヤモンド社)。



受賞後の予定

▶ 起業家部門	起業家部門は、EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー・ジャパン(主催:新日本有限責任監査法人 EY Entrepreneur Of The Year Japan、以下EOY Japan)の北海道地区大会を兼ねています。 グランプリ受賞者は北海道地区代表として、本年11月に東京で開催されるEOY Japanの選考に臨み ます。
▶ 学生部門	学生部門は、地域若者チャレンジ大賞(主催:チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト)の地区予選を兼ねています。 グランプリ受賞者は北海道地区代表として、本年10月に東京で開催される地域若者チャレンジ大賞に進出し、プレゼンテーションに臨みます。